

決 算 報 告 書

第 3 5 期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

公益財団法人 石井記念証券研究振興財団

貸借対照表

2024年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,443,646	30,364,407	79,239
前払金	1,419,252	0	1,419,252
前払費用	132,000	132,000	0
流動資産合計	31,994,898	30,496,407	1,498,491
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
株式	930,155,000	555,790,500	374,364,500
投資信託	212,126,800	310,498,700	△ 98,371,900
債券	257,246,422	128,513,090	128,733,332
預け金	29,645,005	26,395,080	3,249,925
基本財産合計	1,429,173,227	1,021,197,370	407,975,857
(2) 特定資産			
運用基盤強化基金	265,878,600	201,264,300	64,614,300
研究助成奨励金積立資産	0	2,000,000	△ 2,000,000
預け金	27,827,142	186,776	27,640,366
特定資産合計	293,705,742	203,451,076	90,254,666
(3) その他固定資産			
電話加入権	196,249	196,249	0
敷金	1,440,000	1,440,000	0
その他固定資産合計	1,636,249	1,636,249	0
固定資産合計	1,724,515,218	1,226,284,695	498,230,523
資産合計	1,756,510,116	1,256,781,102	499,729,014
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	669,869,214	621,985,176	47,884,038
(うち基本財産への充当額)	669,869,214	621,985,176	47,884,038
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	1,086,640,902	634,795,926	451,844,976
(うち特定資産への充当額)	759,304,013	399,212,194	360,091,819
(うち特定資産への充当額)	293,705,742	203,451,076	90,254,666
正味財産合計	1,756,510,116	1,256,781,102	499,729,014
負債及び正味財産合計	1,756,510,116	1,256,781,102	499,729,014

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	69,349,939	65,864,371	3,485,568
基本財産受取利息	201	0	201
指定財産より振替による受取配当金	39,930,000	39,930,000	0
基本財産受取配当金	16,241,475	13,381,375	2,860,100
受取分配金	8,365,228	9,506,436	△ 1,141,208
基本財産有価証券利息	4,813,035	3,046,560	1,766,475
特定資産運用益	7,420,254	6,340,029	1,080,225
運用基盤強化基金	7,420,254	6,340,029	1,080,225
受取寄付金	0	54,087	△ 54,087
指定財産より振替による受取寄付金	0	54,087	△ 54,087
雑収益	252	255	△ 3
受取利息	252	255	△ 3
経常収益計	76,770,445	72,258,742	4,511,703
(2) 経常費用			
奨励事業費	14,789,254	13,870,766	918,488
奨励給付金	8,557,848	9,373,176	△ 815,328
給料手当	4,705,299	3,457,159	1,248,140
会議費	167,423	59,910	107,513
旅費交通費	347,460	264,218	83,242
選考費	890,964	668,223	222,741
通信運搬費	17,350	22,780	△ 5,430
支払手数料	102,910	25,300	77,610
研究助成事業費	26,350,518	28,255,072	△ 1,904,554
団体助成給付費	10,720,000	11,280,000	△ 560,000
研究助成給付費	9,360,000	11,840,000	△ 2,480,000
給料手当	4,705,299	3,457,159	1,248,140
会議費	242,131	225,373	16,758
旅費交通費	427,010	612,932	△ 185,922
選考費	668,223	668,223	0
通信運搬費	54,330	74,260	△ 19,930
諸謝金	60,000	60,000	0
支払手数料	113,525	37,125	76,400
管理費	7,132,182	4,988,636	2,143,546
給料手当	2,352,656	1,728,603	624,053
福利厚生費	626,437	125,415	501,022
旅費交通費	30,000	45,000	△ 15,000
通信運搬費	92,495	105,205	△ 12,710
消耗什器備品費	373,560	0	373,560
消耗品費	278,480	173,152	105,328
印刷製本費	63,496	10,236	53,260
新聞図書費	105,006	49,624	55,382
賃借料	1,761,012	1,602,612	158,400
研修費	308,000	0	308,000
諸謝金	660,000	660,000	0
租税公課	3,680	1,580	2,100
支払手数料	71,645	61,215	10,430
雑費	72,000	85,200	△ 13,200
渉外費	333,715	340,794	△ 7,079

科 目	当年度	前年度	増 減
経常費用計	48,271,954	47,114,474	1,157,480
評価損益等調整前当期経常増減額	28,498,491	25,144,268	3,354,223
基本財産評価損益等	331,091,819	8,202,032	322,889,787
基本財産評価損益等	331,091,819	8,202,032	322,889,787
特定資産評価損益等	92,254,666	31,372,000	60,882,666
特定資産評価損益等	92,254,666	31,372,000	60,882,666
評価損益等計	423,346,485	39,574,032	383,772,453
当期経常増減額	451,844,976	64,718,300	387,126,676
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	451,844,976	64,718,300	387,126,676
一般正味財産期首残高	634,795,926	570,077,626	64,718,300
一般正味財産期末残高	1,086,640,902	634,795,926	451,844,976
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	39,930,000	39,930,000	0
基本財産受取配当金	39,930,000	39,930,000	0
基本財産評価損益等	47,884,038	△ 16,509,168	64,393,206
基本財産評価損益等	47,884,038	△ 16,509,168	64,393,206
一般正味財産への振替額	△ 39,930,000	△ 39,984,087	54,087
一般正味財産への振替額	△ 39,930,000	△ 39,984,087	54,087
当期指定正味財産増減額	47,884,038	△ 16,563,255	64,447,293
指定正味財産期首残高	621,985,176	638,548,431	△ 16,563,255
指定正味財産期末残高	669,869,214	621,985,176	47,884,038
III 正味財産期末残高	1,756,510,116	1,256,781,102	499,729,014

正味財産増減計算書内訳表

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人管理会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	29,419,939	39,930,000	69,349,939
基本財産受取利息	201	0	201
指定財産より振替による受取配当金	0	39,930,000	39,930,000
基本財産受取配当金	16,241,475	0	16,241,475
受取分配金	8,365,228	0	8,365,228
基本財産有価証券利息	4,813,035	0	4,813,035
特定資産運用益	7,420,254	0	7,420,254
運用基盤強化基金	7,420,254	0	7,420,254
雑収益	252	0	252
受取利息	252	0	252
経常収益計	36,840,445	39,930,000	76,770,445
(2) 経常費用			
奨励事業費	14,789,254	0	14,789,254
奨励給付金	8,557,848	0	8,557,848
給料手当	4,705,299	0	4,705,299
会議費	167,423	0	167,423
旅費交通費	347,460	0	347,460
選考費	890,964	0	890,964
通信運搬費	17,350	0	17,350
支払手数料	102,910	0	102,910
研究助成事業費	26,350,518	0	26,350,518
団体助成給付費	10,720,000	0	10,720,000
研究助成給付費	9,360,000	0	9,360,000
給料手当	4,705,299	0	4,705,299
会議費	242,131	0	242,131
旅費交通費	427,010	0	427,010
選考費	668,223	0	668,223
通信運搬費	54,330	0	54,330
諸謝金	60,000	0	60,000
支払手数料	113,525	0	113,525
管理費	0	7,132,182	7,132,182
給料手当	0	2,352,656	2,352,656
福利厚生費	0	626,437	626,437
旅費交通費	0	30,000	30,000
通信運搬費	0	92,495	92,495
消耗什器備品費	0	373,560	373,560
消耗品費	0	278,480	278,480
印刷製本費	0	63,496	63,496
新聞図書費	0	105,006	105,006
賃借料	0	1,761,012	1,761,012
研修費	0	308,000	308,000
諸謝金	0	660,000	660,000
租税公課	0	3,680	3,680
支払手数料	0	71,645	71,645
雑費	0	72,000	72,000
渉外費	0	333,715	333,715
経常費用計	41,139,772	7,132,182	48,271,954

<参考資料>

科 目	公益目的事業会計	法人管理会計	合計
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,299,327	32,797,818	28,498,491
基本財産評価損益等	331,091,819	0	331,091,819
基本財産評価損益等	331,091,819	0	331,091,819
特定資産評価損益等	92,254,666	0	92,254,666
特定資産評価損益等	92,254,666	0	92,254,666
評価損益等計	423,346,485	0	423,346,485
当期経常増減額	419,047,158	32,797,818	451,844,976
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	419,047,158	32,797,818	451,844,976
一般正味財産期首残高	363,415,414	271,380,512	634,795,926
一般正味財産期末残高	782,462,572	304,178,330	1,086,640,902
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	0	39,930,000	39,930,000
基本財産受取配当金	0	39,930,000	39,930,000
基本財産評価損益等	47,884,038	0	47,884,038
基本財産評価損益等	47,884,038	0	47,884,038
一般正味財産への振替額	0	△ 39,930,000	△ 39,930,000
一般正味財産への振替額	0	△ 39,930,000	△ 39,930,000
当期指定正味財産増減額	47,884,038	0	47,884,038
指定正味財産期首残高	471,985,176	150,000,000	621,985,176
指定正味財産期末残高	519,869,214	150,000,000	669,869,214
III 正味財産期末残高	1,302,331,786	454,178,330	1,756,510,116

財産目録

2024年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	87,415
預金	普通預金		30,356,231
	七十七銀行日本橋		30,356,231
前払金			1,419,252
前払費用			132,000
流動資産合計			31,862,898
(固定資産)			
基本財産			
株式			
立花証券(指定)	立花証券株式会社	法人管理財産で、運用益を法人管理で使用	930,155,000
三菱ケミカルHD(指定)	立花証券株式会社	公益目的保有財産で、運用益は公益目的事業	150,000,000
オリックス(指定)	立花証券株式会社		9,984,400
MS&AD(指定)	立花証券株式会社		18,144,500
トヨタ(一般)	立花証券株式会社		21,959,100
三菱商事(一般)	立花証券株式会社		127,032,000
三菱UFJFG(一般)	立花証券株式会社		139,131,300
三井住友FG(一般)	立花証券株式会社		73,646,100
みずほFG(一般)	立花証券株式会社		51,672,200
日本取引所(一般)	立花証券株式会社		43,100,900
東京海上HD(一般)	立花証券株式会社		177,963,000
JR西日本(一般)	立花証券株式会社		60,668,700
NTT(一般)	立花証券株式会社		38,898,800
KDDI(一般)	立花証券株式会社		8,990,000
KDDI(一般)	立花証券株式会社		8,964,000
投資信託(指定)		公益目的保有財産で、運用益は公益目的事業	212,126,800
アヴァンス・レジデンス	立花証券株式会社		27,388,000
日本フロンティアリート	立花証券株式会社		22,327,000
三菱地所物流リート	立花証券株式会社		38,300,000
日本ビルファンド	立花証券株式会社		20,332,000
日本都市ファンド	立花証券株式会社		16,667,200
フロンティア不動産	立花証券株式会社		27,270,000
阪急阪神リート	立花証券株式会社		30,991,200
ジャパン・ホテル・リート	立花証券株式会社		28,851,400
債券(指定)		公益目的保有財産で、運用益は公益目的事業	257,246,422
アメリカ国債	三菱UFJエムシー・インスタンレ証券		148,083,658
アメリカ国債02	立花証券株式会社		109,162,764
預け金		公益目的保有財産で、運用益は公益目的事業	29,645,005
預け金(指定)	立花証券株式会社		407,992
預け金(一般)	立花証券株式会社		29,237,013
特定資産			
運用基盤強化基金		公益目的保有財産で、運用益は公益目的事業	265,878,600
武田薬品工業	立花証券株式会社		20,920,000
キャノン	立花証券株式会社		52,211,600
大日本印刷	立花証券株式会社		21,019,500
三井物産	立花証券株式会社		120,802,000
ニプロ	立花証券株式会社		1,225,500
沖縄セルラー	立花証券株式会社		49,700,000
預け金		公益目的保有財産で、運用益は公益目的事業	27,827,142
預け金(特定)	立花証券株式会社		27,827,142
その他固定資産			
電話加入権		法人管理財産	196,249
敷金			1,440,000
固定資産合計			1,724,515,218
資産合計			1,756,510,110
正味財産			1,756,510,116

財務諸表に対する注記

公益財団法人 石井記念証券研究振興

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価評価を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及びソフトウェアについては、定額法を採用しております。

(3) リース取引の処理法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、「リース取引に関する会計基準」

(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業審議会第1部会)、平成19年3月30日改正)及び「リース取引に関する会計基準の運用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正)を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

(4) 消費税の会計処理

税込み方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
株式	555,790,500	374,364,500	0	930,155,000
投資信託	310,498,700	4,898,000	103,269,900	212,126,800
普通預金	0	146,406,688	146,406,688	0
債券	128,513,090	257,246,422	128,513,090	257,246,422
預け金	26,395,080	466,581,376	463,331,451	29,645,005
小 計	1,021,197,370	1,249,496,986	841,521,129	1,429,173,227
特定資産				
運用基盤強化基金	201,264,300	80,591,300	15,977,000	265,878,600
研究助成奨励金積立資産	2,000,000	4	2,000,004	0
預け金	186,776	27,640,366	0	27,827,142
小 計	203,451,076	108,231,670	17,977,004	293,705,742
合 計	1,224,648,446	1,357,728,656	859,498,133	1,722,878,969

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
株式	930,155,000	(200,088,000)	(730,067,000)	
投資信託	212,126,800	(212,126,800)		
債券	257,246,422	(257,246,422)		
預け金	29,645,005	(407,992)	(29,237,013)	
小 計	1,429,173,227	(669,869,214)	(759,304,013)	
特定資産				
運用基盤強化基金	265,878,600		(265,878,600)	
預け金	27,827,142		(27,827,142)	
小 計	293,705,742		(293,705,742)	
合 計	1,722,878,969	(669,869,214)	(1,053,009,755)	

(記載上の留意事項)

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	196,249	0	196,249
敷金	1,440,000	0	1,440,000
合 計	1,636,249	0	1,636,249

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
アメリカ国債(指定)	148,083,658	150,428,788	2,345,130
アメリカ国債02506(指定)	109,162,764	118,217,403	9,054,639
合 計	257,246,422	268,646,191	11,399,769

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
基本財産受取利息	
基本財産受取配当金	39,930,000
基本財産有価証券利息	
基本財産有価証券売却益	
合 計	39,930,000

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし

15. 重要な後発事象
該当なし。

16. その他
該当なし。

以上

計算書類に関する附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」の4「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」と5「基本財産及び特定資産の財源等の内訳」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

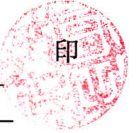
2024年 4月/2日

公益財団法人石井記念証券研究振興財団

理事長 菊池 廣之 殿

監事

高田 英 係



2023年4月1日から2024年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上